

評価の枠組み

評価対象: セクター別評価: ラオス基礎教育分野 評価対象期間: 2000 年度-2007 年度			
評価視点	評価内容	文献による情報・データ源	文献以外の情報収集先と方法
I. 政策	妥当性	<p>【文献調査】</p> <p>1. <u>日本の上位政策との整合性</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ODA 大綱(新旧)」、「ODA 中期政策(新旧)」、「成長のための教育イニシアティブ」、「対ラオス国別援助計画」と整合しているか ・援助実施機関の援助方針「JICA 国別事業実施計画」と整合しているか <p>2. <u>ラオスの開発政策との整合性</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「2020 年国家長期計画」、「国家成長・貧困撲滅戦略」、「ミレニアム開発目標」、「第 6 次国家社会経済開発計画」等と整合しているか ・教育省における計画「2010 年、2020 年までの教育戦略構想」、「万人のための教育－EFA－国家行動計画」と整合しているか <p>3. <u>国際的な優先課題や潮流との整合性</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際的な優先課題(貧困削減、EFA、MDGs 等)と整合しているか <p>4. <u>他ドナー、国際機関の取組との関係</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・セクタープログラム、ドナー協調(NGO も含む)への対応、援助内容の調和は取れているか 	<p>【インタビュー調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> 外務省関係局 JICA 関係部署 日本の NGO 事務所 大使館 JICA ラオス在外事務所 プロジェクト関係者(NGO 含む) ラオス教育省 ラオス計画投資省国際協力局 ラオス地方政府関係者 WB、ADB、UNICEF、AusAID など 国際 NGO

評価視点	評価内容	文献による情報源	文献以外の情報収集先と方法	
<p>Ⅱ.結果</p>	<p>有効性</p>	<p>1. <u>インプットの実績</u>(2000年4月1日～2008年3月31日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重点分野「基礎教育の充実」のもとに位置づけられる開発課題へのODA支援(事業件数・援助額の実績) ・国際機関の日本基金額の実績 <p>2. <u>開発課題ごとのアウトプットの実績</u>(事業レベル)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別ODA事業の成果・目標の達成度(例:学校建設によるアクセスの確保、教員の能力向上、教授法・教材の改善、等) ・NGOのODAの枠組みでの活動状況・成果 <p>3. <u>アウトカムへの影響</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ODAの個別援助活動がラオスの基礎教育分野にどの程度貢献したか(定量的・定性的) ・汎用性の高い支援モデルや波及効果はみられるか ・NGOのODAの枠組みでの役割・貢献 	<p>【文献調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外務省・JICA・NGO事業報告書・年次報告書 ・外務省・JICA・NGO事業評価報告書 ・JICA分野別(開発と教育)援助研究会報告書 ・JICAセミナーや会議の報告書・議事録 ・JICAラオス教育分野の実績に関する調査報告書 ・「内陸国ラオスの現状と課題」 ・「ラオスの社会・経済・産業基盤」 ・UNICEF、UNESCO統計書 ・UNDP, HUMAN DEVELOPMENT REPORT ・ラオス政府、教育省年次報告、計画投資省、外務省等の報告書、など 	<p>【インタビュー調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外務省関係局 ・JICAなど援助実施機関の関係部署 ・日本のNGO事務所 ・大使館 ・JICAラオス在外事務所 ・プロジェクト関係者(NGO含む) ・ラオス教育省 ・ラオス計画投資省国際協力局 ・ラオス地方政府関係者 ・WB、ADB、UNICEF、AusAID等 <p>【事業サイト訪問調査】(*注)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動現場 ・学校教育環境(建物、教室、教材) <p>【事業サイトでのフォーカスグループ調査(グループ別)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受益者 ・事業サイトの学校関係者 ・住民組織など <p>(*注)サイト選定における留意点:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スキームのバランス ・NGO連携なしとNGO連携ありの事業 ・終了と実施中の事業 ・事業タイプ(ハードとソフト)のバランス

評価視点		評価内容	文献による情報源	文献以外の情報収集先と方法
Ⅲ.プロセス	適切性	<p>1. <u>援助実施プロセスにおける連携・協議</u> ・ラオス政府との十分な協議が行われたか ・他ドナー、国際機関と連携・協調しながら事業形成されたか ・他ドナーとの連携・協調において日本がどの程度参加し、どの程度関与したか</p> <p>2. <u>日本のスキーム間連携(プログラムレベル)</u> ・開発目標達成のための適切、かつ効率的な援助スキーム間、事業間で有機的な連携や選択がなされたか</p> <p>3. <u>住民やコミュニティとの関係の深い NGO 等との連携(政策レベル・プログラムレベル・事業レベル)</u></p> <p>4. <u>自立発展性の確保(住民・コミュニティの参画)(事業レベル)</u> ・事業形成・計画・実施段階において、住民の参加、コミュニティの関与、現地リソースの活用、維持管理体制の構築、出口戦略策定など自立発展性を確保するための取り組みがあったか</p> <p>5. <u>格差是正(事業レベル)</u> ・事業形成・計画・実施段階において、社会的弱者(女性・少数民族・貧困層)への配慮があったか</p>	<p>【文献調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラオス国関連文書 ・ODA 年次報告 ・JICA・NGO 事業報告書・年次報告書 ・JICA・NGO プロジェクト・モニタリング・評価報告書 ・JICA・NGO セミナーや会議の報告書・議事録 ・JICA ラオス教育分野の実績に関する調査報告書、など 	<p>【インタビュー調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外務省関係局 ・JICA、JBIC など援助実施機関の関係部署 ・日本のNGO事務所 ・大使館 ・JICA ラオス在外事務所 ・プロジェクト関係者(NGO 含む) ・ラオス教育省 ・ラオス計画投資省国際協力局 ・ラオス地方政府関係者 ・WB、ADB、UNICEF、AusAID など ・事業サイトの住民・コミュニティ(参加型調査) <p>【事業サイト訪問調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動現場 ・学校教育環境(建物、教室、教材) <p>【事業サイトでのフォーカスグループ調査(グループ別)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受益者 ・事業サイトの学校関係者 ・住民組織など

評価対象事業一覧 1. 「教育環境・アクセスの改善」

No.	スキーム	年度	NGO 連携	事業名	受託者	投入金額 (千円)
1. 「教育環境・アクセス改善」						
①学校建設						
1	一般プロジェクト無償	2003		小学校建設計画1期(ビエンチャン県31校)	—	333,000
2	一般プロジェクト無償	2004		小学校建設計画2期(ビエンチャン都35校)	—	425,000
3	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ラオピエット小学校建設計画	ラオピエット村	4,739
4	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ドンコー小学校建設計画	ドンコー村	4,728
5	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		カイビエン小学校建設計画	カイビエン村	5,210
6	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ケンパヤン小学校建設計画	ケンパヤン村	4,704
7	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ドンバンポー小学校建設計画	ドンバンポー村	4,720
8	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		アヌ小学校建設計画	チャンタブリー郡教育課	5,228
9	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ビエントン中学校建設計画	シェンクワン県教育局	5,379
10	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ヌンサワート小学校建設計画	ヌワンサート村	4,740
11	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ラオ・グア小学校建設計画	ラオ・グア村	4,869
12	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ソンコンタイ小学校建設計画	ソンコンタイ村	4,713
13	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		トン小学校建設計画	チャンパサック県教育局	4,770
14	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		サイヤブーム小学校建設計画	サイヤブーム村	4,926
15	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		パクソン小学校建設計画	パクソン村	4,687
16	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000	○	ポンシー小学校建設計画	シャンティ国際ボランティア会	3,928
17	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ドンパレーブ小学校建設計画	ドンパレーブ村	4,718
18	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		サクムアン・ヌア小学校建設計画	サクムアン・ヌア村	4,687
19	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ポンサワン小学校建設計画	ポンサワン村	4,745
20	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ドーン小学校建設計画	ドーン村	4,774
21	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000	○	ニヤイ小学校建設計画	国際ボランティアの会	4,938

No.	スキーム	年度	NGO 連携	事業名	受託者	投入金額 (千円)
22	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ソムサート小学校建設計画	ソムサート村	4,904
23	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ホムタイ小学校建設計画	ホムタイ村	3,150
24	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ナロム小学校建設計画	ナロム村	4,745
25	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		ノンパニャー小学校建設計画	ノンパニャー村	4,745
26	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ターナー小学校建設計画	ターナー村	4,929
27	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ナトー小学校建設計画	ナトー村	4,965
28	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		サイフォンタイ小学校建設計画	サイフォンタイ村	4,855
29	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ノンヘオ小学校建設計画	ノンヘオ村	4,834
30	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		サラカム中学校建設計画	ハッサイフォン郡教育局	4,995
31	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		バンホム中学校建設計画	パファン村	5,652
32	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ドゥン・ニヤイ小学校建設計画	ドゥン・ニヤイ村	4,975
33	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ポンケオ小学校建設計画	ポンケオ村	4,842
34	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ソントイ小学校建設計画	ソントイ村	4,825
35	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ドンケオ小学校建設計画	ドンケオ村	4,975
36	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ナヴァンノイ小学校建設計画	ナヴァンノイ村	4,975
37	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		パッカニユン小学校建設計画	パッカニユン村	4,814
38	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ナムチャロ小学校建設計画	ナムチャロ村	4,994
39	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ポンサワン小学校建設計画	シサタナック郡教育局	4,990
40	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ベンカムライ小学校建設計画	ベンカムライ村	4,897
41	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ナーヒンダン小学校建設計画	タパントン郡教育課	4,945
42	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ワットルアン小学校建設計画	ワットルアン村	4,929
43	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		サイ小学校建設計画	サイ村	4,815

No.	スキーム	年度	NGO 連携	事業名	受託者	投入金額 (千円)
44	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		サパンモ小学校建設計画	サパンモ村	4,896
45	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ティンティヤン小学校建設計画	ティンティヤン村	4,885
46	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ヒンシウ小学校建設計画	ヒンシウ村	4,911
47	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		サッド小学校建設計画	サッド村	4,908
48	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ターブウ小学校建設計画	ターブウ村	4,995
49	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ファ小学校建設計画	ファ村	4,999
50	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		パークパー小学校建設計画	パークパー村	4,908
51	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ポンボック小学校建設計画	ポンボック村	4,815
52	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ナシアニャイ小学校建設計画	ナシアニャイ村	4,815
53	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ムアンセン小学校建設計画	ムアンセン村	4,928
54	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		カトゥーブ小学校建設計画	カトゥーブ村	4,843
55	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		サマン小学校建設計画	サマン村	4,843
56	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001	○	ソンパック小学校建設計画	国際開発救援財団	4,244
57	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ノンホイ中学校建設計画	ノンホイ村	5,979
58	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ポンケオ小学校建設計画	ポンケオ村	4,958
59	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ポンドック小学校建設計画	ポンドック村	4,956
60	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ケンコックドン小学校建設計画	ケンコックドン村	4,984
61	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ホイシヤット小学校建設計画	ホイシヤット村	4,986
62	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ナソンモ小学校建設計画	ナソンモ村	4,986
63	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		パクトゥワイ・ヌア小学校建設計画	パクトゥワイ・ヌア村	4,986
64	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ポンニャン小学校建設計画	ポンニャン村	4,999
65	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ポンホン小学校建設計画	ポンホン村	4,999

No.	スキーム	年度	NGO 連携	事業名	受託者	投入金額 (千円)
66	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ヒン小学校建設計画	ヒン村	4,967
67	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ター小学校建設計画	ター村	4,980
68	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ラートウン小学校建設計画	ラートウン村	4,995
69	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ヤイ小学校建設計画	ヤイ村	4,945
70	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		ノンペット中学校建設計画	シェンクワン県教育局	5,988
71	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ソンコンナムサン小学校建設計画	ソンコンナムサン村	6,209
72	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ナムチン小学校建設計画	ナムチン村	6,209
73	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ハドサイカム小学校建設計画	ハドサイカム村	6,209
74	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ソンムアン・タイ中学校建設計画	ソンムアン・タイ村	7,321
75	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		スワンルワン小学校建設計画	スワンルワン村	6,101
76	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ウドムシン小学校建設計画	ウドムシン村	6,184
77	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ソプマ小学校建設計画	ソプマ村	3,104
78	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ムアン小学校建設計画	ムアン村	3,104
79	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ナコックポー小学校建設計画	ナコックポー村	5,647
80	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ポンパイ小学校建設計画	ポンパイ村	5,647
81	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ドンルアン小学校建設計画	ドンルアン村	6,127
82	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		トゥアイ小学校建設計画	トゥアイ村	5,984
83	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ソン小学校建設計画	ソン村	6,211
84	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		モーレム小学校建設計画	モーレム村	3,104
85	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ポーナーグア小学校建設計画	ポーナーグア村	6,118
86	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ティン小学校建設計画	ティン村	6,184

No.	スキーム	年度	NGO 連携	事業名	受託者	投入金額 (千円)
87	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ビエンカム小学校建設計画	ビエンカム村	6,184
88	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		ラットゴン小学校建設計画	ラットゴン村	6,226
89	草の根・人間安全保障無償資金協力	2003		ナコックノイ小学校建設計画	ナコックノイ村	4,039
90	草の根・人間安全保障無償資金協力	2004		ハムタイ小学校建設計画	ハムタイ村	4,844
91	草の根・人間安全保障無償資金協力	2004		KM32小学校建設計画	KM32村	4,749
92	草の根・人間安全保障無償資金協力	2004		ナポート小学校建設計画	アッサポン郡教育局	4,678
93	草の根・人間安全保障無償資金協力	2004		ゴノーイ小学校建設計画	ゴノーイ村	4,763
94	草の根・人間安全保障無償資金協力	2004		ノンニヤーン小学校建設計画	ノンニヤーン村	4,420
95	草の根・人間安全保障無償資金協力	2004		ゲンニヤイ小学校建設計画	ゲンニヤイ村	4,628
96	草の根・人間安全保障無償資金協力	2004		ソムコート小学校建設計画	ソムコート村	4,435
97	草の根・人間安全保障無償資金協力	2004		アモーン小学校建設計画	アモーン村	4,160
98	草の根・人間安全保障無償資金協力	2004		ポントーン小学校建設計画	ポントーン村	5,015
99	草の根・人間安全保障無償資金協力	2004		ドンクーン小学校建設計画	ドンクーン村	4,959
100	草の根・人間安全保障無償資金協力	2004		ムアンベン小学校建設計画	ムアンベン村	5,035
101	草の根・人間安全保障無償資金協力	2004		ソッド小学校建設計画	ソッド村	4,961
102	草の根・人間安全保障無償資金協力	2004		ナミー小学校建設計画	ナミー村	4,690
103	草の根・人間安全保障無償資金協力	2005		セーバンヌアン小学校建設計画	セーバンヌアン村	5,301
104	草の根・人間安全保障無償資金協力	2006		ハンケー小学校建設計画	ハンケー村	5,012
105	草の根・人間安全保障無償資金協力	2006		サムカーン小中学校建設計画	サムカーン村	7,899
106	草の根・人間安全保障無償資金協力	2006		ポンカム小学校建設計画	セコン県教育局	5,723
107	草の根・人間安全保障無償資金協力	2007		サイサアート少数民族学校改修計画(中学校・高校等の校舎改修等)	アタプー県教育局	7,886
108	草の根・人間安全保障無償資金協力	2007		ラットファン中学校建設計画	ラットファン村	5,474
109	NGO事業補助金	2003	○	人材育成事業(小学校建設修復3校、幼稚園建設1校)	社団法人 シャンティ国際ボランティア会	7,480
小計						1,302,675

No.	スキーム	年度	NGO 連携	事業名	受託者	投入金額 (千円)
②寮建設						
110	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		少数民族遠距離通学者支援計画	少数民族委員会	1,440
111	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		シンラパサンカーン教員養成学校学生寮建設計画	シンラパサンカーン教員養成学校	9,171
112	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		スワンルワン少数民族学校寮建設計画	スワンルワン少数民族学校	9,301
113	草の根・人間安全保障無償資金協力	2005		ムチーナムポーク小学校及び寄宿舎建設計画	ブンタイ郡	5,226
③学校備品整備					小計	25,139
114	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001	○	救急車・学校用品援助計画	特定非営利活動法人 埼玉ラオス友好協会	8,881
115	日本NGO連携無償資金協力	2002	○	ラオスへの救急車消防車・学校用品等援助計画	特定非営利活動法人 埼玉ラオス友好協会	9,994
116	草の根・人間安全保障無償資金協力	2003		ビエンチャン特別市中古机椅子供与計画	ビエンチャン特別市教育局	4,357
117	草の根・人間安全保障無償資金協力	2004		ビエンチャン特別市中古机椅子供与計画	ビエンチャン特別市教育局	4,552
④職業訓練、資機材整備					小計	27,784
118	草の根支援協力事業 (旧小規模開発パートナー事業)	2000	○	ラオス障害者女性開発センター建設計画	アジア障害者を支援する会	9,997
119	草の根・人間安全保障無償資金協力	2002		女性訓練センター建設計画	シェンクワン県女性同盟	9,577
120	草の根・人間安全保障無償資金協力	2003		サバナケット県技術職業訓練校木工機械供与計画	サバナケット県立技術職業訓練校	4,762
121	日本NGO連携無償資金協力	2007	○	ビエンチャン職業訓練生徒寮建設計画	特定非営利活動法人 国際協力NGO IV-JAPAN	18,655
					小計	42,991

No.	スキーム	年度	NGO連携	事業名	受託者	投入金額 (千円)
⑤学校外教育施設整備						
122	草の根・人間安全保障無償資金協力	2000		学校外・遠隔教育センター建設計画	学校外教育センター	8,407
123	NGO事業補助金	2000	○	人材育成事業(2)貧困地区学習援助事業	社団法人 シャンティ国際ボランティア会	7,251
124	NGO事業補助金	2000	○	人材育成(図書館建設)	ラオスの子どもに絵本を送る会	2,046
125	NGO事業補助金	2001	○	人材育成(図書館建設)	ラオスの子どもに絵本を送る会	2,070
126	NGO事業補助金	2002	○	人材育成(図書館建設)	ラオスの子どもに絵本を送る会	1,811
127	NGO事業補助金	2003	○	人材育成(図書館建設)	特定非営利活動法人ラオスのこども	1,948
128	草の根・人間安全保障無償資金協力	2001		タゴン地区住民教育センター改善計画	タゴン村	7,078
129	NGO事業補助金	2001	○	人材育成事業(図書館建設)	社団法人 シャンティ国際ボランティア会	8,506
130	NGO事業補助金	2002	○	人材育成事業(図書館建設)	社団法人 シャンティ国際ボランティア会	8,000
131	日本NGO連携無償資金協力	2004	○	ビエンチャン特別市子ども教育開発センター建設事業	特定非営利活動法人ラオスのこども	9,990
小計						57,107
1.合計①+②+③+④+⑤						1,455,696

評価対象事業一覧 2.「就学阻害要因の軽減」

No.	スキーム	年度	NGO 連携	事業名	受託者	投入金額 (千円)	
2.「就学阻害要因の軽減」							
1)社会的要因							
①読書推進							
132	草の根技術協力事業 開発パートナー事業	2002- 2005	○	ラオス読書推進運動支援	特定非営利活動法人 ラオスのこども	92,885	
133	草の根技術協力事業 開発パートナー事業	2005- 2008	○	ラオスにおける読書推進運動の 自主的運営のための拠点構築 事業	特定非営利活動法人 ラオスのこども	49,898	
134	日本NGO連携無償資金協力	2004	○	読書推進・青少年活動推進事 業	社団法人 シャン ティ国際ボランティ ア会	9,984	
135	草の根技術協力事業 草の根パートナー	2005- 2008	○	公共図書館支援を通じた図書・ 読書活動普及事業	社団法人 シャン ティ国際ボランティ ア会	51,431	
②コミュニティ啓発						小計	204,198
136	日本NGO連携無償資金協力	2006	○	村ぐるみの学校教育支援事業 (学校建設1校)	社団法人 シャン ティ国際ボランティ ア会	15,339	
137	技術協力プロジェクト	2007- 2011		南部3県におけるコミュニティ・イ ニシアティブによる初等教育改 善プロジェクト	委託先: 国際NGO3 団体	67,500	
③NFE						小計	82,839
138	日本基金	2003- 2005		女子トラフィキング防止及び女 子教育	ユニセフ	60,476	
139	ボランティア派遣	2000- 2007		青年海外協力隊員	青少年活動、ノン フォーマル教育支援	92,449	
						小計	152,925
2) 経済的要因							
④職業訓練							
140	草の根技術協力事業 草の根協力支援型	2004	○	低所得者のための職業訓練に よる収入向上プログラム	特定非営利活動法人 国際協力NGO IV-JAPAN	9,211	
141	草の根技術協力事業 草の根パートナー	2007- 2010	○	就業・起業促進強化のための 職業訓練プロジェクト	特定非営利活動法人 国際協力NGO IV-JAPAN	10,754	
142	日本NGO連携無償資金協力	2006	○	サバナケート県における洋裁技 術者育成のための職業訓練事 業	特定非営利活動法人 リポーン京都	9,982	
143	日本NGO連携無償資金協力	2007	○	サバナケート県における洋裁技 術者育成のための職業訓練事 業(フェーズ2)	特定非営利活動法人 リポーン京都	9,756	
						小計	39,703
						2.合計 ①+②+③ +④	479,665

評価対象事業一覧 3.「教育の質の向上」

No.	スキーム	年度	NGO 連携	事業名	投入内容/業務内容	投入金額 (千円)
3.「教育の質の向上」						
144	技術協力プロジェクト	2004- 2008		理数科教員養成プロジェクト	長期専門家2人 短期専門家16人 供与機材29,785ドル 研修員受入30人	196,000
145	国別研修	2002- 2004		国別研修ラオス初等中等理数 科教育コース	N/A	50,580
146	ボランティア派遣	N/A		青年海外協力隊員	理数科人材育成、 教員養成学校支援	24,059
3.合計						270,639

評価対象事業一覧 4. 「教育行政・マネジメント強化」

No.	スキーム	年度 (派遣期間)	NGO連携	事業名	業務内容	投入金額 (千円)
4. 「教育行政・マネジメント強化」						
147	個別専門家派遣	2000 (2年間)		教育省アドバイザー	教員養成局教員教育支援	45,360
148	個別専門家派遣	2003 (2.5年間)		教育省アドバイザー	教員養成局教員教育支援	56,700
149	個別専門家派遣	2006 (3年間)		教育省政策アドバイザー	教員養成局教育政策 教員養成局・計画協力局(2008年度～)	45,360
150	個別専門家派遣	2005 (2年間)		学校保健専門家(教育省)	一般教育局 学校保健政策支援	45,360
151	個別専門家派遣	2007 (2年間)		学校保健専門家(教育省)	一般教育局 学校保健政策支援	22,680
152	ボランティア派遣	N/A		青年海外協力隊員	教育省体育局支援、 県教育局支援	4,697
4.合計						220,157
対ラオス 基礎教育分野援助 総額 1.+2.+3.+4.						2,426,157

出所:外務省、JICA、NGO 資料をもとに、評価メンバーが作成。

注 1 投入金額は 2000 年度から 2007 年度まで。

注 2 「日本 NGO 連携無償資金協力」は 2002 年度に「日本 NGO 支援無償資金協力」として創設された後、2007 年度より「日本 NGO 連携無償資金協力」の名称に変更。一覧 1.と 2.では年度に関わらず新名称を使用。

注 3 No.137 は NGO との協力事業であるが直営型技術協力プロジェクトであることから、「NGO 連携」適用外とした。

注 4 No.137 の投入金額は 2007-2011 年(4 年間)の総事業計画額(事業事前評価時)の 4 分の 1(1 年間分)を適用した。

注 5 No.147~No.151 の個別専門家派遣の投入金額は、過去にアイ・シー・ネット株式会社が JICA から委託されて実施した調査結果をもとに、評価メンバーが算出。この調査では、技術協力プロジェクト 424 件を対象に、事業費を従属変数とし、11 の独立変数を用いて重回帰分析を実施。その結果、専門家派遣 1 M/M の増加は事業費 1890 千円の増加という解釈ができた。これに基づき、年間の個別専門家派遣投入額は 22,680 千円 (1890 千円×12 ヶ月=22,680 千円)と予測した。

注 6 No.139、No 146、No 152 のボランティア派遣は派遣金額のみ入手可であり、派遣人数、派遣期間は不明。

注 7 日本の協力によって建設(増改築含む)された小学校総数は 169 校、中学校総数は 9 校である。

国内調査日程表

日時	訪問先	訪問者
9月19日(金) 14:00-15:00	JICA 東南アジア二部 東南アジア第七課 斎藤主査	コンサルタント(岸野、平良、渥美)
9月19日(金) 17:00-18:30	外務省国別開発協力第一課 石本課長補佐、山崎事務官	米山委員 コンサルタント(岸野、平良、渥美)
9月22日(月) 10:00-11:00	JICA 人間開発部 基礎教育第一課 中村職員	米山委員 コンサルタント(岸野、山下、渥美)
9月22日(月) 11:00-12:30	JICA 国内事業部 連携事業課 吉成課長、岸本職員	米山委員 コンサルタント(岸野、山下、渥美)
9月22日(月) 14:30-15:30	外務省無償資金・技術協力課 吉田事務官	黒田委員 コンサルタント(岸野、山下、渥美)
9月22日(月) 15:30-16:30	外務省民間援助連携室 青山首席事務官、澤村事務官	黒田委員 コンサルタント(岸野、山下、渥美)
9月29日(月) 14:30-15:30	外務省南東アジア第一課 二元事務官	コンサルタント(岸野、平良、山下)
9月30日(火) 10:00-11:00	JICA 地球ひろば NGO 連携課 菊地課長 津守市民参加協力調整員	黒田委員、米山委員 コンサルタント(岸野、山下)
10月2日(木) 14:00-16:00	ラオスの子ども 野口事務局長、赤井職員、猿田職員	黒田委員 コンサルタント(岸野、平良、渥美)
10月9日(木) 14:00-15:15	シャンティ国際ボランティア会 佐久間職員	黒田委員、米山委員 コンサルタント(岸野、山下、渥美)
10月9日(木) 15:30-16:30	教育協力 NGO ネットワーク(JNNE) 三宅事務局長、伊藤事務局次長	黒田委員、米山委員 コンサルタント(岸野、山下、渥美)

ラオス現地調査日程表

現地調査団

	現地調査期間		現地調査期間
池上 清子(評価主任)	2008/10/16-10/20	岸野 優子(コンサルタント)	2008/10/15-10/21
乾 美紀(アドバイザー)	2008/10/16-10/20	平良 那愛(コンサルタント)	2008/10/14-10/23
黒田 かをり(NGO)	2008/10/16-10/20	山下 里愛(コンサルタント)	2008/10/14-10/23
藤澤 政三郎(外務省)	2008/10/16-10/20		

	月日	時間	行程
1	10月14日(火)		
2	10月15日(水)		
3	10月16日(木)	午前	09:00 IV-JAPAN現地事務所、事業サイト視察(起業・就職促進強化のための職業訓練プロジェクト) 11:00 シャンティ国際ボランティア会現地事務所
		午後	14:00 日本大使館 15:00 JICAラオス事務所 16:30 ラオスのこども現地事務所
4	10月17日(金)	午前	① 池上主任・乾アドバイザー・藤澤上席専門官・岸野・山下 09:00 教育省計画協力局、JICA教育省アドバイザー ② 黒田委員・平良 09:00 ラオス女性同盟本部 10:30 計画投資省国際協力局
		午後	・ランチ 日本大使館杉山書記官 ① 池上主任・乾アドバイザー・岸野・山下 13:00 AusAID 15:30 ADB ② 黒田委員・藤澤上席専門官・平良 14:00 UNICEF 16:30 WB 18:30 鈴木彩乃隊員(ビエンチャン、保健師)
5	10月18日(土)	午前	09:00 ラオスのこども事業サイト視察(ビエンチャン特別市子ども教育開発センター建設事業) (移動)11:50発 ビエンチャン→ルアンプラバン
		午後	14:00 SVA事業サイト視察(公共図書館支援を通じた図書・読書活動普及)
6	10月19日(日)	午前	資料整理
		午後	・ランチ 河村薫隊員(ルアンプラバン、幼児教育) 13:30 団内打ち合わせ(提言抽出ワークショップ)
7	10月20日(月)	午前	① 池上主任・乾アドバイザー・黒田委員・藤澤上席専門官・岸野 09:00 ルアンプラバン県教育局 11:00 スワンルワン小学校建設計画・少数民族学校寮建設計画(草の根無償)
		午後	・ランチ打ち合わせ(現地調査全体のまとめ) ② 平良、山下 (車で移動)パクセー(チャンパサック県)→サラワン県 14:30 JICA南部初等教育技プロのプロジェクトサイト訪問(サラワン県) ・ VFI(国際NGO) ・ サラワン県教育局・郡教育事務所

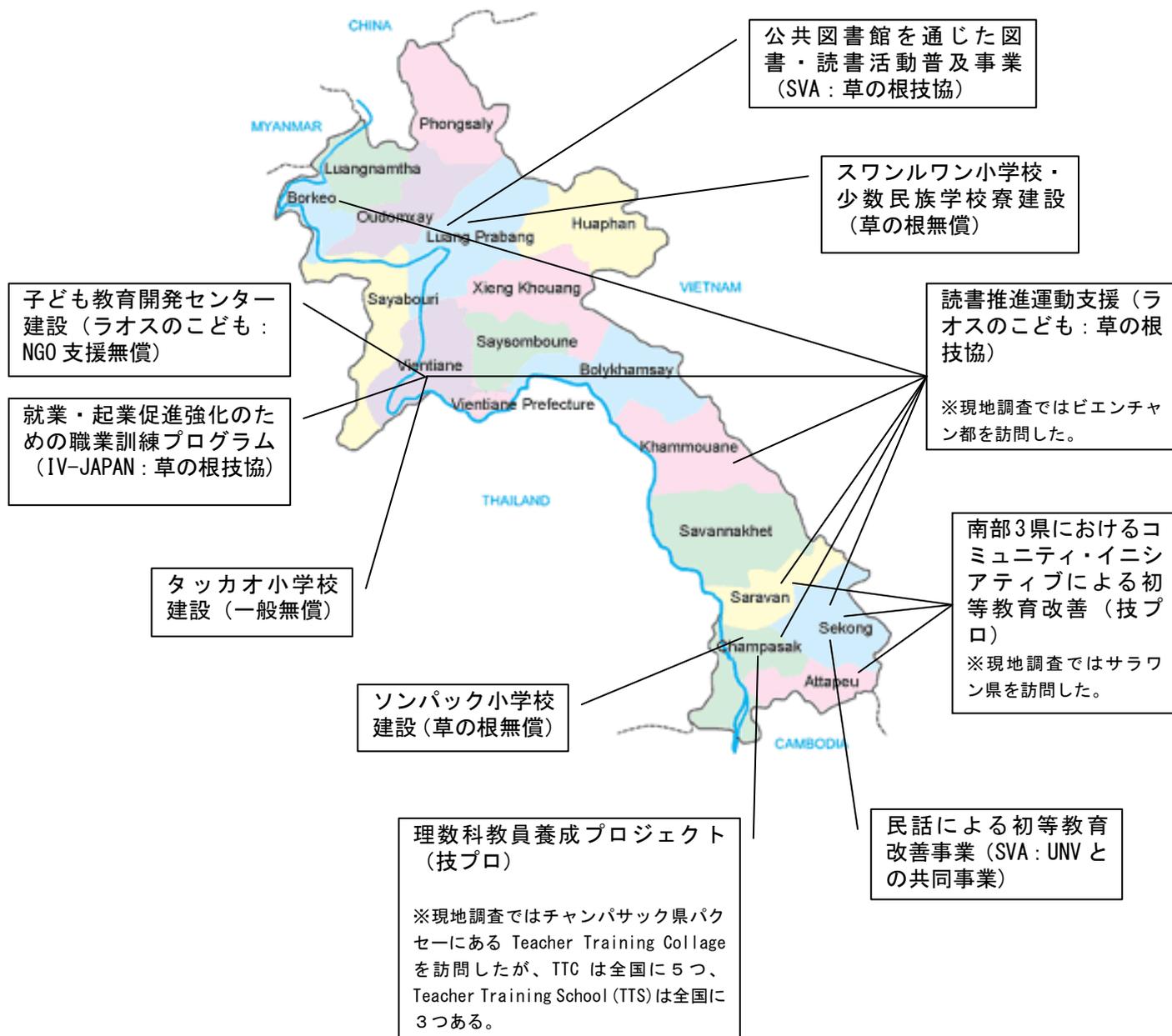
			・ 池田哲朗隊員(サラワン、村落開発普及員) (車で移動)サラワン県→パクセー
8	10月21日(火)	午前	09:00 JICA南部初等教育技プロ専門家ヒアリング 13:30 チャンパサック県教育局教員養成課
		午後	15:00 JICA理数科教員養成技プロの教員養成学校訪問(パクセー)
9	10月22日(水)	午前	10:30 ソンパック小学校建設計画(草の根無償、NGO連携有り)
		午後	(移動)16:15発 パクセー→ビエンチャン
10	10月23日(木)	午前	08:30 ビエンチャン都教育局
			09:30 タッカオ小学校(一般無償)

面談者リスト

	面談先	面談者
日本政府関係者	在ラオス日本大使館	宮下 正明 特命全権大使 中村 建 一等書記官 杉山 仁 二等書記官
	JICA ラオス事務所	武井 耕一 次長 岩崎 真紀子 職員
	JICA 政策アドバイザー	上野 暁美 教育アドバイザー
	JICA プロジェクトオフィス(パクセー)	岩品 雅子 CIED プロジェクト専門家
	青年海外協力隊	鈴木 彩乃 隊員(ビエンチャン、保健師) 河村 薫 隊員(ルアンプラバン、幼児教育) 池田 哲朗 隊員(サラワン、村落開発普及員)
NGO 関係者	IV-JAPAN ラオス事務所	富永 幸子 代表理事 松島 準之介 プロジェクト・コーディネーター
	シャンティ国際ボランティア会(SVA)ビエンチャン事務所	川村 仁 ラオス事務所長
	ラオスの子ども(ALC)ビエンチャン事務所	猿田 由貴江 職員 Ms. Dara Kanlaya Representative
	ラオスの子どもビエンチャン市子ども教育開発センター	Ms. Amphone Anousaya, Director
	Village Focus International (VFI)	Ms. Chanthala Bovtthavong Ms. Bouvalaphet Chovnthavong
ラオス政府関係者	ラオス教育省計画協力局	Mr. Sengsomphone VIRAVOUTH, Acting Director General
	ラオス女性同盟本部	Ms. Ninpaseuth Xayaphonesy, Chief of Foreign Relation and Cooperation Ms. Bounsong
	ビエンチャン都教育局	Mr. Bounyot, Director of Basic Education Section Ms. Vorabout, Deputy Director of Basic Education Section
	ルアンプラバン県教育局	Mr. Leunglongsavanh, Director of PED Mr. Chanpheng, Deputy Director of PED Mr. Phommy, Education Inspection Section Mr. Thonechanh, Head of General Education Section Mr. Thonglun, Teacher Training Section Mr. Siphon, Head of Non-formal Education Mr. Khamdy, Deputy Head of Non-formal Education Section
	チャンパサック県教育局	Ms. Achin Sengsoulivong, Director General
	サラワン県教育局	Mr. Bounthanh Vongsakoun, Deputy Director General Mr. Oudone Sonedala, Head of Planning and Statistic Unit Ms. Sengmany Thepsoulad, Technical Staff of General Education Unit
	サラワン郡教育局	Mr. Bounmark Phonethipsavanh, Head of DEB Ms. Sivilay Phuangpanya, DEB
	スワンルワン少数民族学校	Mr. Ornta Vannasy, Director of Ethnic

	(ルアンプラバン県)	Secondary School Ms. Mali, English Teacher Mr. Ornkeo
	スワンルワン小学校(ルアン プラバン県)	Mr. Thongphan Phienvanly, Head Education of District Mr. Savay Head of Suanluang Elementary School Mr. Bounma, Village Chief of Suangluang Ms. Bounmy, Teacher Mr. Ornta Vannasy, Director of Ethnic Secondary School
	ソンパック小学校(チャンパサ ック県)	Mr. Piangkeo, Deputy Director Mr. Nukai, Teacher, Grade 4 Mr. Bounnith, Basic Education Section, PES Mr. Hathaboun, Infrastructure Section, PES Mr. Phitsahid, Head of the Education Office, DEB Mr. Kaophone, Head of Administration Unit, DEB
	タッカオ小学校(ビエンチャン 都)	Ms. Soupasurt Souphanthong, Director
	パクセー教員養成学校 (Teacher Training College)	Mr. Bounphonk Muansopha, Head of Sciences and Mathematic Mr. Sonesai Bounsipong, Deputy head of Sciences and Mathematic Mr. Samlane, Coordinator with SMATT Project Mr. Khamsy, Mathematic Teacher Mr. Siamphone, Chemistry Teacher Mr. Khaiphone, Biology Teacher Mr. Bounsoune, Mathematic and Physic Teacher Mr. Khamla, Mathematic Teacher Ms. Souliya, Biology Teacher Mr. Somsack, Biology Teacher Mr. Vilaphone, Physic Teacher Mr. Southam, Mathematic Teacher
ドナー・国際機関	AusAID ラオス事務所	Mr. Tim Napper, Second Secretary, Development Cooperation Section Ms. Kathryn Sweet, Senior Program Manager, Development Cooperation Section
	ADB ラオス事務所	Ms. Khamtanh Chanthy, Senior Project Implementation Officer, Social Sector
	UNICEF ラオス事務所	Ms. Jill Zarchin, Chief of Basic Education and Gender Equality
	World Bank ラオス事務所	Ms. Bounoum Inthasoum, Education Operation Officer

現地調査事業配置図



ラオスに常設事務所を持つ日本の NGO(順不同)

団体名	活動分野・事業	現地事務所開設年	連携・協力事業の実績
(社)シャンティ国際ボランティア会 (SVA)	図書館と青少年事業 アジア子どもの家 学校建設と村ぐるみの教育改善 少数民族支援 国際交流・研修	1992年	あり
(特活)ラオスのこども(ALC)	図書出版、図書箱・図書袋配布 読書推進セミナー 子ども文化センター	1991年	あり
(特活)難民を助ける会(AAR JAPAN)	車イス製造・普及事業・技術移転 交流事業 学校の設備整備 教科書配布事業	1999年	あり
(特活)日本国際ボランティアセンター(JVC)	住民主体の森林保全 持続的な農業と生活改善 森林保全と持続的な農業 伝統織物保存プロジェクト 農村開発プロジェクト	1989年	あり
(特活)国際協力 NGO IV-JAPAN (IV-JAPAN)	ビエンチャン職業訓練 シェンクアーン農村開発 インフラ整備 文化交流	1994年	あり
(特活)日本地雷処理を支援する会(JMAS)	地雷不発弾処理活動	2005年	あり
仏教救援センター(BAC)	学校建設、寮建設 スタディツアーの開催 保健医療・家族計画 奨学金・里親	1995年	なし
(特活)アイサップ (ISAPH LAOS)	カムアン県母子保健プロジェクト カムアン県水害支援活動	2005年	あり
日本民際交流センター	奨学金事業 小学校建設 教員養成(タイ・ラオス南南協力) 保健衛生制度づくり支援	1996年	あり

出所: JICafe ラオスウェブページと各団体のホームページをもとに評価メンバーが作成

現地調査対象の NGO 連携事業概要表(順不同)

1. ビエンチャン特別市子ども教育活動開発センター建設事業(ラオスのこども)

スキーム	日本NGO支援無償資金協力
実施期間	2003年12月～2004年8月
対象地	ビエンチャン都チャントブリー地区
カウンターパート機関	ビエンチャン特別市教育局(当時の名称、現在は都教育局)
プロジェクト目標	1. 教員の質の向上を図る 2. 子どもの創造性を引き出す
主な活動内容	1. 子ども教育活動開発センターの建設 2. 「特別活動」に関する教員(幼稚園・小学校・中学校)への研修・普及活動 3. 子どものためのプログラム(伝統文化、絵画、音楽、工作など)
コミュニティの参加	センター建設後、年間約9,000人の子どもたちがセンターを利用している。職員は子どもの反応を観察しながらプログラムの内容を組み立てている。保護者の利用は今後の課題である。
住民の意識・行動の変化	センターを利用する子どもたちが図書や伝統文化に対する関心を高め、その結果、徐々に保護者のセンターの活動に対する理解が深まった。
自立発展性に向けた取り組み	センター建設後は、運営面での自立を目指したサポートをALCが自己資金で継続的に行ってきた。センターの運営はラオス人専任職員3人が行っており、館長は教育省職員である。事業の計画時から都教育局と協議を重ねたため、都教育局が主体的に事業を実施するという意識が高まった。
現地リソースの活用	子ども向けのプログラムでは、現地ネットワークを使って外部講師を招いている。
政府との関係性の構築	ALCの活動により、子ども文化センターの活動がラオス政府の政策に取り入れられ、センターと教育省・情報文化省・周辺の学校との交流が促進されるなど、関係が構築された。
格差解消への配慮	都市化の進むビエンチャンでは、麻薬・売春などの社会問題が多い。ビエンチャンの中心部にあるセンターは、子どもたちがこうした危険から離れ、安心して過ごせる場所として重要な役割を果たしている。また、学校を退学した生徒に対し、学校と連携してセンターで読み書きなど識字教育を行っている。

出所：現地調査とラオスのこども(2007)にもとに評価メンバーが作成

2. ラオス読書推進運動支援(ラオスのこども)

スキーム	草の根技術協力事業(草の根パートナー型)
実施期間	2002年12月～2005年12月
対象地	カンムワン県、サワンナケート県、サイソンブン特別区、ビエンチャン県、ビエンチャン特別市、フアパン県、チャンパサック県、ボーケオ県、セコン県、サラワン県
カウンターパート機関	国立図書館、教育省
プロジェクト目標	配布対象校の子どもたちが自主的に本を読むようになる。
主な活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 図書箱・図書袋を制作する 2. 図書箱・図書袋を7県の小中学校に配布する 3. ラオス語の子どもの本を出版する 4. すでに図書を配布した小中学校に図書を補充する 5. 配布時に図書担当教員を対象に読書推進セミナーを開催する 6. 学校での指導用に読書推進ハンドブックを配布する 7. セミナー時に読書推進ハンドブックを教材として使用する 8. 教育指導官を対象に読書推進セミナーを行う 9. 教育指導官が配布対象校の読書推進活動を指導する 10. 配布対象校でのモニタリング・読書環境調査の結果を集計・分析する
コミュニティの参加	住民が協力して書棚を作ったり、空き教室を利用して図書室にしたりするなど、自らの手で図書室を充実させていく工夫が見られた。サヤブリ県では、地域住民が協力して図書室を建設した事例が報告されている。住民から寄付を募って図書の購入を検討している地域もある。
住民の意識・行動の変化	学校に配布された図書を子どもだけでなく、保護者や地域住民が借りて、読書に親しむようになった。子どもへの読み聞かせをする保護者が増え、図書を使った大人向けの識字教育も活発になった。
自立発展性に向けた取り組み	対象校で読書推進セミナーを実施し、ハンドブックを配布して、図書担当教員が図書を適切に維持管理し、子どもが図書に楽しめる環境作りを支援した。しかし、ラオス教育省は慢性的な予算不足に直面しており、活動継続のためには財政面の強化が課題となっている。
現地リソースの活用	ALCは国立図書館、教育省、都・県教育局、郡教育事務所のネットワークを活用して、対象配布校の選定・配布・モニタリング・補充の作業を共同で行った。図書配布セミナーでは、各学校ができる限り現場にあるものを利用して図書の維持管理や活用をできるような指導の工夫を行った。
政府との関係性の構築	ALCは事業実施中から国立図書館、教育省、都・県教育局、郡教育事務所とパートナーシップを築いた。活動の結果、全国8カ所の教員養成校の教員養成カリキュラムの中に読書推進が組み込まれ、政府プログラムとして認められた。
格差解消への配慮	配布対象校を選ぶ際に、教材が不足している貧困地域や、過去に図書の配布を受けたことがない地域を優先的に選定した。

出所：現地調査とラオスのこども(2008)にもとに評価メンバーが作成

3. 公共図書館支援を通じた図書・読書活動普及事業の概要(シャンティ国際ボランティア会)

スキーム	草の根技術協力事業(草の根パートナー型)
実施期間	2005年12月～2008年11月
対象地	ビエンチャン特別市、サワンナケート県、ルアンパバーン県、シェンクワン県、ビエンチャン県、チャンパサック県
カウンターパート機関	情報文化省出版局、国立図書館、6県の公共図書館・情報文化局・教育局
プロジェクト目標	公共図書館が住民に対し適切なサービスを提供できるようになる。
主な活動内容	1. 県モデル図書館を建設する 2. 図書館員・司書の研修を支援する 3. 蔵書を増やす 4. 移動図書館車サービスを提供する 5. 視覚障害者・ストリートチルドレンへのサービスを提供する 6. 図書館協会設立を支援する
コミュニティの参加	登録者数の増加が示すとおり、地域住民の図書館利用が年々増えている。地域の青少年ボランティア・グループが図書館運営や移動図書館の活動に参加している。利用者である住民の要望は、図書館内に設置されたリクエストノートを通じて集められ、図書館がそれを反映させる努力をすることで運営の改善を図っている。
住民の意識・行動の変化	子ども、小中高生、大学生、大人、僧侶など広く住民に読書の習慣が身につく、図書館の利用頻度が増加した。例えば、県内の学校が授業の一環として図書館を訪問したり、遠隔地の学校教員が授業で使う本をまとめて借りに来たり、貧困地域の住民グループが活動として図書館を訪問するなど、様々な図書館の利用方法が報告されている。
自立発展性に向けた取り組み	県職員である図書館員の育成に力を入れ、図書館員の役割や貸出の方法、分類法、読書推進活動の技術などを研修会で指導した。研修会には、県の情報文化局職員や教育局職員も参加し、各県での図書館活動を支援する体制を強化した。図書館に対するSVAによる運営モニタリングは、開館直後は頻繁に行い、その後徐々に回数を減らして、SVAに依存しない自立的な運営を事業終了までに促した。
現地リソースの活用	運営管理のコストを削減するため、図書館員派遣、人件費、運営費の負担は県情報文化局と教育局が行うようにオーナーシップを促進するとともに、研修を通じて図書館員による運営の工夫を促している。
政府との関係性の構築	SVAが計画段階から教育省・県情報文化局・教育局に働きかけを行った結果、各県に公共図書館を設置する方針が打ち出された。教育省が小学校に対して公共図書館訪問を促したり、図書館担当員がラジオでの読み聞かせを始めたりと、政府からコミュニティに対する図書館サービスの普及活動も始まっている。さらに、県から教育省に対し図書館管轄の部署を設立するようボトムアップ式の要請があげられたといった波及効果も見られた。
格差解消への配慮	図書に接する機会の少ない人々へサービスを提供するため、視覚障害者向けの点字や朗読テープコーナーを設置したり、移動図書館車を使って、定期

	的に視覚障害者児童施設や薬物中毒者のリハビリテーションセンターを訪問したりしている。貧困家庭の生徒が多い学校やストリートチルドレン、物乞いの子どもが多い地域への移動図書館や家庭訪問を実施し、社会的弱者である子どもへの特別支援を実施している。
--	--

出所：現地調査とシャンティ国際ボランティア会(2008c)をもとに評価メンバーが作成

4. 起業・就職促進強化のための職業訓練プロジェクトの概要(IV-JAPAN)

スキーム	草の根技術協力事業(草の根パートナー型)
実施期間	2007年6月～2010年5月
対象地	ビエンチャン都
カウンターパート機関	ビエンチャン都教育局
プロジェクト目標	起業・就職に結びつく理美容、縫製、調理の3分野の職業訓練システムが構築される
主な活動内容	1. 初級、中等、上級(OJT)の11カ月の職業訓練コースの確立 2. 中級トレーナーの育成 3. ビエンチャン都教育局の職業訓練所運営能力の向上 4. 修了生のネットワーク化
コミュニティの参加	訓練生を対象とした事業のため、特になし。
住民の意識・行動の変化	訓練生を対象とした事業のため、特になし。
自立発展性に向けた取り組み	2010年までにビエンチャン都教育局の職員をトレーナーとして育成し、初級・中級コースを引き渡す予定である。引き渡した後の運営方法を明確にししながら、教育局の意識向上と資金繰りの準備、現地コーディネーターの運営管理能力向上に努めている。
現地リソースの活用	10年以上の現地での活動を通じて得た人脈を生かしている。事業で養成したラオス人トレーナーを採用しているほか、TOTの講師も現地の人脈を使って手配した。IV-JAPAN代表が培った人脈や広報の結果、ラオス人、日本人、外国人に広く活動が浸透している。
政府との関係性の構築	コミュニティと政府の関係性の構築は特に目指していない。IV-JAPANと政府の連携・協力としては、教育省が全国の県教育局を通して訓練生を募集している。修了証はビエンチャン都教育局とIV-JAPANが発給し、その技術を公認するなど、関係省庁との連携体制が確立している。
格差解消への配慮	生徒寮を建設し、2008年3月にビエンチャン都教育局に同施設を引き渡し、遠隔地の女性も含めたラオス全国の対象者に職業訓練の機会を提供している。国立リハビリテーションセンター、障害者協会、HANDICAP INTERNATIONAL などGOと連携し、障害を持った訓練生も受け入れている。生徒寮にはバリアフリーの部屋もある。

出所:現地調査とIV-JAPAN(2005)をもとに評価メンバーが作成

日本の NGO と国際機関との連携事例

ーラオス・セコン県民話による初等教育改善事業ー

イノベティブなアイデアを活用した少数民族用教材

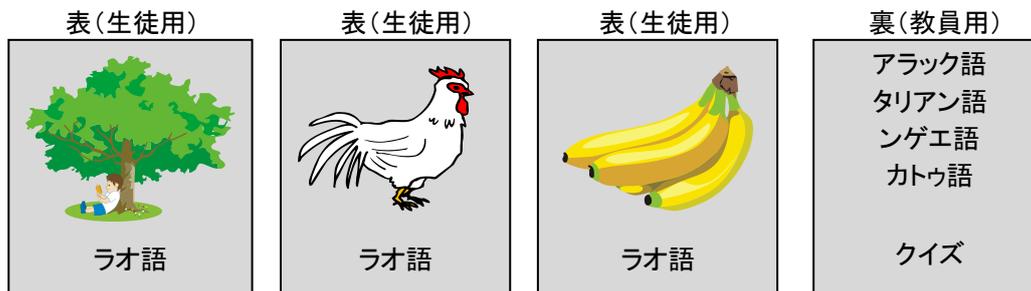
ーラオス・セコン県民話による初等教育改善事業(SVA・UNV の共同事業)よりー

ラオス南部のセコン県では、約 9 割の住民が少数民族(非ラオ族)である。しかし、学校ではラオ語で授業が行われるため、少数民族の生徒は授業についていけず、教員との十分なコミュニケーションもできない。中退する生徒が多く、保護者の学校教育への関心も低いいため、就学率や識字率の低下につながっている。

そこで、シャンティ国際ボランティア会(SVA)は、長年の経験とネットワークをもとに、国連ボランティア(UNV)と共同で、少数民族の伝統文化に基づいた小学校教材を開発し、普及した。これは、ラオス政府から初めて公認された少数民族用の教材である。

1. フラッシュカード(絵つき単語カード)

1セット 126 枚で、カードの表に身の回りの物や動物、植物、食べ物などの絵と絵を説明するラオ語が書かれている。生徒は絵と文字を照らし合わせて、ラオ語を簡単に学ぶことができる。裏には、各民族の言葉がラオ語で標記されており(少数民族の言葉は音だけで文字がないため)、教員がラオ語と民族語を比べながら授業を進められる。絵に関するクイズ(例「木は何に使われますか?」)も書かれており、教員と生徒の対話を促進するのに役立つ。また、クイズだけでは生徒が飽きるため、カードを使ったゲームやお話も考えられている。



2. 少数民族絵地図

地理情報だけでなく、少数民族の生活風景(米鋤き、機織り、飲酒、祭事、家造り)、学校、市場、収穫物(穀物、野菜、果物、動物、魚)などがカラフルに描かれている。この地図を用いてセコン県の地理だけでなく、少数民族の文化を学ぶことができる。

3. 民話集・民話紙芝居

村の高齢者や研修の参加者から民話を収集し、民話編集委員会で選定した後に、ラオス人作家が紙芝居を作った。民話編集委員会には、SVA、国立図書館、教育省、県教育局・情報文化局、作家が参加した。失われつつあるユニークな各民族の民話を保存したこの教材は、学校教育だけでなく、大人向けの識字教育でも活用されている。

出所：シャンティ国際ボランティア会(2003)をもとに評価メンバーが作成。

現地調査写真

1. 聞き取り調査の様子



JICA ラオス事務所



ラオス計画投資省



ALC ビエンチャン事務所



ALC 子ども教育活動開発センター



ADB ラオス事務所



ルアンプラバン県教育局

2. 事業サイト視察



IV-JAPAN 職業訓練センター建設



IV-JAPAN 職業訓練センターの寮



IV-JAPAN 職業訓練センターにある OJT のお店入口



IV-JAPAN 職業訓練センターにある OJT のレストラン



ALC 子ども教育活動開発センター



ALC 子ども教育活動開発センターの伝統舞踊教室



ALC 子ども教育活動開発センターの音楽教室



ALC 子ども教育活動開発センターの絵画



折りたたみ式の配布図書箱 (ALC)



壁掛け式の配布図書袋 (ALC)



改修されたルアンプラバン公共図書館 (SVA)



ルアンプラバン公共図書館で
読書に夢中になる子どもたち



ルアンプラバン公共図書館を利用する保護者への
グループ・ディスカッション



ラオス語を張り付けた絵本



スワンルワン小学校建設事業



スワンルワン少数民族学校寮



ソンパック小学校旧校舎



ソンパック小学校旧校舎の教室



ソンパック小学校新校舎



ソンパック小学校新校舎の教室



CIED プロジェクト対象の小学校教室(サラワン県)



CIED プロジェクト関係者へのインタビュー



パクセー理数科教員養成学校



理数科教員養成プロジェクトで開発された教材



パクセー理数科教員養成学校の教員へのフォーカス・グループ・ディスカッション



パクセー理数科教員養成学校の教員



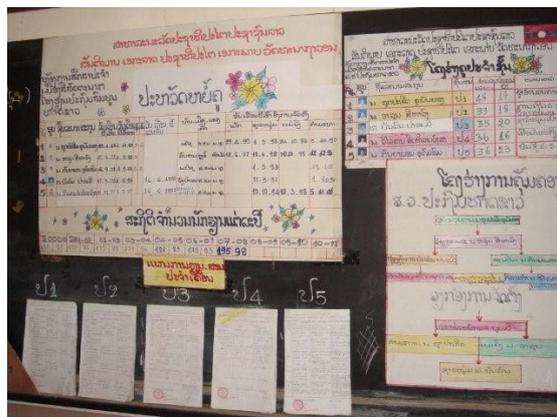
タッカオ小学校校舎



タッカオ小学校の教室



タッカオ小学校の職員室



タッカオ小学校の職員室の黒板

参考文献

1. 日本語文献

(日本政府関連)

外務省「政府開発援助(ODA)白書」、各年版

外務省「政府開発援助(ODA)国別データブック」、各年版

外務省(2005a)「エチオピア国別評価報告書」(第三者評価)

外務省(2005b)「日本 NGO 支援無償資金協カスキームの評価」(NGO・外務省合同評価)

外務省(2006a)「対ラオス国別援助計画」

外務省(2006b)「フィリピン教育分野評価報告書」(NGO・外務省合同評価)

外務省(2006c)「セネガル国別評価」(第三者評価)

外務省(2006d)「草の根・人間の安全保障無償資金協カ」(スキーム評価調査)

外務省(2007a)「タイ保健分野評価」(NGO・外務省合同評価)

外務省(2007b)「農業・農村開発に関わる我が国 ODA の評価報告書」(第三者評価)

外務省(2008)「スリランカ国別評価」(第三者評価)

国際協力事業団(2002)「開発課題に対する効果的アプローチ」国際協力総合研修所

国際協力事業団(2003a)「地域に根差した NGO との連携のためにー草の根 NGO と JICA のパートナーシップ構築ー」国際協力総合研修所

国際協力事業団(2003b)「ラオス人民民主共和国小学校建設計画基本設計調査報告書」

国際協力機構(2004a)「課題別指針 ノンフォーマル教育」

国際協力機構(2004b)「ラオス人民民主共和国理数科教員養成プロジェクト実施協議報告書、国際協力機構人間開発部

国際協力機構(2005a)「NGOーJICA 草の根展開型事業の経験分析ー双方の事業特性と総合補完性を活かした今後の連携に向けてー」国際協力総合研修所

国際協力機構(2005b)「開発パートナー事業 ラオス読書推進運動支援プロジェクト終了時評価調査報告書」国際協力総合研修所

国際協力機構(2005c)「課題別指針 基礎教育」

国際協力機構(2006)「特定テーマ別評価 住民参加」NGO・JICA 評価小委員会、企画調査部

国際協力機構(2007a)「JICA 国別事業実施計画 ラオス国」

国際協力機構(2007b)「JICA 理数科教育協カの理念・意義」国際協力総合研修所

国際協力機構(2007c)「JICA 重点分野別方針ペーパー」

国際協力機構(2007d)「ラオス国理数科教員養成プロジェクト運営指導(中間評価)調査報告書」国際協力機構ラオス事務所

国際協力機構(2008)「ラオス国理数科教員養成プロジェクト(SMATT)終了時評価調査現地調査報告書」

国際協力銀行(2003)「貧困プロフィール ラオス人民民主共和国」

(NGO 関連)

シャンティ国際ボランティア会(2002)「平成 14 年度国際開発協力関係民間公益団体補助事業完了報告書」

シャンティ国際ボランティア会(2003)「ラオス・セコン県民話による初等教育改善事業評価報告書」教育と開発リサーチペーパーNo.5

シャンティ国際ボランティア会(2008a)「日本 NGO 支援無償資金協力 ラオスにおける村ぐるみの学校教育支援事業 事業完了報告書」

シャンティ国際ボランティア会(2008b)「2007 年度年次報告・2008 年度活動計画」

シャンティ国際ボランティア会(2008c)「JICA 草の根技術協力事業 公共図書館支援を通じた図書・読書活動普及事業(ラオス)終了時評価報告書」

ラオスのこども(2005)「開発パートナー事業 ラオスにおける読書推進運動支援」

ラオスのこども(2007)「日本 NGO 支援無償資金協力 ビエンチャン特別市子ども教育活動開発センター建設事業 事業完了報告書」

ラオスのこども(2008)「草の根技術協力事業 ラオスにおける読書推進運動の自主的運営のための拠点構築事業 事業完了報告書(途中年次)」

IV-JAPAN(2005)「草の根技術協力事業 ラオス低所得者のための職業訓練による収入向上プログラム 評価シート／業務完了報告書」

(その他)

乾 美紀(2004)「ラオス少数民族の教育問題」明石書店

上野暁美(2008a)「第 5 章ラオス教育セクターの現状と課題ー2015 年までの初等教育完全普及を目指してー」、『ラオスの社会・経済基盤』、鈴木基義編著、JICA ラオス事務所発行

上野暁美(2008b)「ラオス教育セクター概説」教育省アドバイザー専門家報告書、国際協力機構

小川啓一、江連誠、武寛子(2005)「万人のための教育(EFA)への挑戦:日本の ODA に対する提言」国際協力総合研修所

小川啓一、西村幹子、北村友人編著(2008)「国際教育開発の再検討」東信堂

木内行雄(2000)「ラオスの教育と教員養成」教育省アドバイザー専門家報告書、国際協力事業団

- 沢田誠二(2003)教育省アドバイザー専門家報告書、国際協力事業団
- 清水和樹(2005)「住民参加型小学校建設プロジェクト」、国際協力総合研究所
- 菅原鈴香 (2007)「基礎教育とジェンダー 教育におけるジェンダー格差の解消とジェンダー平等確立を目指して」国際協力総合研究所
- 廣里恭史・北村友人編(2008)「途上国における基礎教育支援(下)国際的なアプローチと実践」学文社
- 村岡和満(2008)「第 2 章ラオスの道路・運輸・河川インフラの現状と課題」、『ラオスの産業基盤』、鈴木基義編著、JICA ラオス事務所発行
- 山田紀彦(2008)「ラオス 政策決定過程における民意反映メカニズムの実態—経済・社会開発年次計画と SEZ 計画作成過程の事例から—」、『アジア経済』第 49 巻第 8 号、2008 年 8 月 15 日発行、アジア経済研究所
- ラオス文化研究所(2003)「ラオス概説」ラオス文化研究所編、めこん

2. 英語文献

- ADB (2008) Key Indicators of Developing Asia and Pacific Countries
- AusAID (2008) Access to Basic Education in Laos (ABEL) Joint Review Mission Report, Third Draft
- Committee for Planning and Investment (2006) National Socio-Economic Development Plan (2006-2010) Lao PDR
- Department of Statistics (2005) Population Census 2005, Lao PDR
- Department of Statistics (2007) Statistical Yearbook 2007, Lao PDR
- Ministry of Education, UNESCO (2005) Education for All National Plan of Action 2003-2015
- Ministry of Education (2000) EFA-The Year 2000 Assessment: Final Country Report Lao PDR
- Ministry of Education (2001a, 2005, 2008a) Annual School Census, Education Statistic Technology Information Center
- Ministry of Education (2001b) The Education Strategic Planning for 20 years (2001-2020), 10 years (2001-2010)
- Ministry of Education (2006) The 6th 5 Year Plan of Educational Development (2006-2010)
- Ministry of Education (2007) Project Completion Report Basic Education (Girls) Project ADB Loan No. 1621-LAO (SF)
- Ministry of Education (2008a) National Education System Reform Strategy (NESRS) 2006-2015
- Ministry of Education (2008b) Education for All-Mid-Decade Assessment Report
- Ministry of Education (2008c) Draft Education Sector Development Framework 2009-2015

Ministry of Education (2008d) Second Education Development Project (EDP II) Annual Review Report, Department of Inspection

Ministry of Foreign Affairs (2004) National Growth and Poverty Eradication Strategy Lao People's Democratic republic (NGPES)

Ministry of Foreign Affairs (2005, 2006) Foreign Aid Report 2004/2005, 2005/2006

Ministry of Planning and Investment (2008a) Mid Term Review of the Implementation of the Sixth National Socio-Economic Development Plan (2006-10) Zero Draft

Ministry of Planning and Investment (2008b) Socio-Economic Development Plan 2008-2009, Draft

Save the Children Norway (2007) Annual Report Lao PDR

SIDA (2000) Teacher Education, Teachers' Conditions and Motivation

SIDA (2005) SIDA Country Report 2004 Laos

UNESCO (2005-2009) Education for All Global Monitoring Report

UNICEF (2007) Final Evaluation Report of the Demand Driven Approach to Education for All Pilot Project Phase II (2005-2007)

UNICEF (2008) Second Progress Report "Access to Basic Education in Laos" Project

WFP (2007) Standard Project Report 2007, Primary education for Girls and Boys in Remote Areas of Laos

WFP (2008) Annual Report Lao PDR 2007

3. 参考ウェブページ

外務省 ODA ホームページ

<http://www.mofa.go.jp/Mofaj/gaiko/oda/index.html>

外務省 ODA 白書、年次報告

<http://www.mofa.go.jp/Mofaj/gaiko/oda/shiryo/hakusyo.html>

外務省 ミレニアム開発目標 (Millennium Development Goals: MDGs)

<http://www.mofa.go.jp/Mofaj/gaiko/oda/doukou/mdgs.html>

外務省 成長のための基礎教育イニシアティブ (BEGIN)

http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/af_edu/

外務省 日本 NGO 連携無償資金協力

http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shimin/oda_ngo/shien/j_ngo_musho.html

外務省 NGO 事業補助金

http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shimin/oda_ngo/shien/hoiyokin_g.html

外務省 草の根・人間の安全保障無償資金協力

http://www.mofa.go.jp/Mofaj/gaiko/oda/shimin/oda_ngo/kaigai/human_ah/index.html

外務省 ラオス人民民主共和国基礎データ

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/laos/data.html>

JICA 技術協力プロジェクトホームページ

<http://project.jica.go.jp/>

JICA PROTECO (提案型技術協力)

<http://www.jica.go.jp/partner/proposal/index.html>

JICA 草の根技術協力事業

<http://www.jica.go.jp/partner/kusanone/index.html>

ラオス理数科教員養成プロジェクト

<http://project.jica.go.jp/laos/0601479/index.html>

ラオス南部 3 県におけるコミュニティ・イニシアティブによる初等教育改善プロジェクト

<http://project.jica.go.jp/laos/0608978/>

JICafe(ジャイカフェ)ラオス

<http://www.jica.go.jp/laos/office/japandesk/jicafe.html>

IMF World Economic Outlook Databases(2008)

<http://www.imf.org/external/pubs/ft/weo/2008/02/weodata/weoselgr.aspx>

特定非営利活動法人 ラオスのこども

<http://homepage2.nifty.com/aspbtokyo/>

特定非営利活動法人 国際協力 NGO・IV-JAPAN

<http://www6.ocn.ne.jp/~iv-japan/>

社団法人 シャンティ国際ボランティア会

<http://www.sva.or.jp/>

VFI(Village Focus International) Laos

<http://www.villagefocus.org/countries/laos.htm>

Internet Directory of Non-Government Organizations (NGOs) in the Lao PDR

(ラオスで活動中の国際 NGO のダイレクトリー)

<http://www.directoryofngos.org/>